

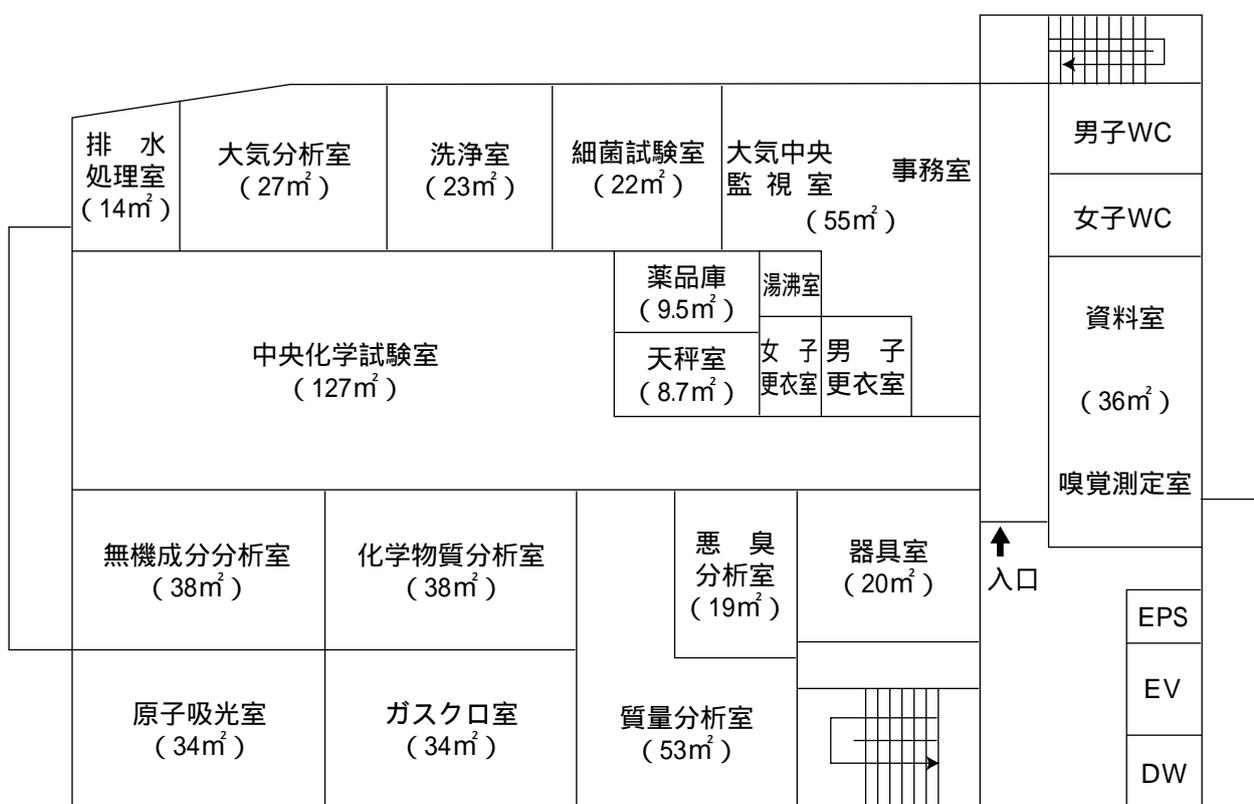
4. 関係施設

(1) 豊橋市環境調査センター

豊橋市環境調査センターでは、大気環境及び水環境等の監視及び規制に係る検査を行っている。

- ・所在地 豊橋市今橋町1番地、豊橋市役所立体駐車場6階
- ・構造 鉄骨造
- ・面積 709.8m²

(見取図)



(2) 環境センター（収集部門）

ごみの収集は市内を3分割し（東・南・西）それぞれに収集基地を設けたうえ、東部環境センターにおいては処理施設への搬送効率を高めるため中継施設を建設し、収集運搬業務の効率化を図っている。

東部環境センター

所在地	豊橋市飯村町字高山11の19						
敷地面積	11,746.48㎡						
建築規模	用途	管理棟	プラスチックごみ処理棟	車庫棟及び点検棟	車庫棟C	保冷库等	合計
	構造	鉄筋コンクリート造3階建	鉄骨造2階建	鉄・亜・平	鉄骨造平屋建		
	延床面積	1,375.63㎡	645.56㎡	991.95㎡	471.20㎡	56.98㎡	3,541.32㎡
	着工	H 2. 10. 19	H 14. 11. 1	H 5. 10. 18	H 15. 7. 7		
	竣工	H 4. 3. 20	H 15. 3. 20	H 6. 3. 16	H 15.11.28		

東部中継施設

対象ごみ	もやすごみ、プラスチック（資源）、こわすごみ						
中継方式	コンパクト・コンテナ方式						
能力	150t / 日						
建築規模	用途	中継輸送施設			ホーデンフィルター室	ボンプ室・油庫・倉庫	合計
	構造	鉄筋コンクリート造3階建一部鉄骨造平屋建			鉄・亜・平		
	延床面積	1,626.25㎡			97.20㎡	165.58㎡	1,889.03㎡
	着工	S 59. 9. 20			S 59. 12. 16		
	竣工	S 60. 8. 31			S 60. 7. 31		
建設費	323,484千円	起債	157,000千円				
		一般財源	166,484千円				
改良工事	着工	H 11. 5. 20		改良工事費	475,181千円	起債	234,300千円
	竣工	H 12. 6. 30				一般財源	240,881千円

東部污水处理施設

処理能力	35m ³ / 日		
処理方法	活性汚泥処理法		
建築規模	用途	污水处理施設（建屋）	污水处理施設（プラント）
	構造	鉄骨造2階建	
	延床面積	566.71㎡	
	着工	H 4. 9. 18	H 4. 9. 18
	竣工	H 5. 8. 4	H 6. 2. 28
	施工業者	(株)原田工務店	三菱レイヨン・エンジニアリング(株)
建設費	451,569千円	起債	310,000千円
		一般財源	141,569千円

南部環境センター

所在地	豊橋市東七根町字宝地道24					
敷地面積	5,412.00㎡ (内804.38㎡は豊橋市リサイクルセンターにて使用)					
建築規模	用途	管理棟	車庫棟	油庫	保冷库	合計
	構造	鉄筋コンクリート造2階建	鉄骨造平屋建	鉄骨造平屋建	コンクリートブロック造・平	
	延床面積	612.00㎡	514.50㎡	10.00㎡	4.93㎡	1,141.43㎡
	着工	S 61. 9. 25	S 61. 11. 27	S 61. 11. 27	H 2. 4. 14	
	竣工	S 62. 3. 26	S 62. 3. 26	S 62. 3. 26	H 2. 7. 11	

西部環境センター

所在地	豊橋市神野新田町字京ノ割46の1					
敷地面積	10,060.00㎡					
建築規模	用途	管理棟	車庫棟	油庫	保冷库	合計
	構造	鉄筋コンクリート造2階建	鉄骨造平屋建	鉄骨造平屋建	コンクリートブロック造・平	
	延床面積	474.67㎡	384.00㎡	10.00㎡	4.93㎡	873.60㎡
	着工	S 63. 9. 30	S 63. 11. 21	S 63. 11. 21	H 2. 4. 14	
	竣工	H 元. 3. 20	H 元. 3. 20	H 元. 3. 20	H 2. 7. 11	

こわすごみ選別施設

平成 23 年度休止中の西部中継施設内を改修し、資源化センター内で行っていたこわすごみを選別する施設を整備し、平成 23 年度 10 月より処理している。

処理方法	手選別			
建築規模	用途	選別施設	中継施設油貯蔵庫	
	構造	鉄骨造一部鉄筋コンクリート造 2 階建	鉄筋コンクリート造折板葺	
	延べ床面積	2,193.89㎡	10.99㎡	
	(改修工事)着工	H23. 5. 27	H 7. 9. 20	
	(改修工事)竣工	H23. 9. 14	H 8. 12. 25	
建設費	西部中継施設建設工事		財源内訳	
	中継輸送施設	H 22. 4 休止	国庫補助金	694,046 千円
	油貯蔵庫	H 22. 4 休止	県補助金	124,150 千円
	(H 8. 12 月竣工)	491,310 千円	起債	568,000 千円
	機械設備	H 22. 4 休止	一般財源	52,714 千円
	(H 9. 3 月竣工)	947,600 千円		

なお、ステーション収集以外にごみ収集の省力化と適正処理を図るため中高層住宅を対象にコンテナを設置しているが、これに替わる方法として平成2年度より圧縮積替ボックスを導入している。

圧縮積替ボックス設置状況

・環境部設置分

年度	設置場所	建物面積	ドラム容量	着工	竣工	構造
2	市営柳原住宅 2区	44.88 m ²	24 m ³	H 2 . 9 . 20	H 3 . 3 . 5	鉄筋コンクリート造平屋建
	市営才ノ神住宅	44.62	20			
	市営城山住宅	42.32	18			
	市営柳原住宅 3区	36.00	18			
3	市営西部住宅 1区	23.52	8	H 3 . 10 . 17	H 4 . 3 . 12	
	市営西部住宅 3区	28.56	12			
	市営西部住宅 4区	28.56	12			
4	市営西口住宅(1丁目)	28.77	12	H 4 . 9 . 30	H 5 . 3 . 11	
	市営西口住宅(2丁目)	27.51	11			
	市営新多米住宅	30.45	13			
5	県営西口住宅(北)	30.45	13	H 5 . 5 . 26	H 5 . 11 . 6	
環境部設置分計		11基				

(3) 中間処理施設

資源化センター

資源化センターは、7分別収集されたごみのうち「もやすごみ」「大きなごみ」「こわすごみ」「危険ごみの一部」を焼却・再利用施設において中間処理するとともに「資源」のうち布類を布搬入積込ヤードに保管している。また、し尿・浄化槽汚泥はし尿処理施設において処理するなど廃棄物の総合処理施設として昭和55年より稼働している。以来、年々増加するごみ量に対処するため平成2年度には焼却炉を増設(3号炉)、平成14年度には環境に配慮した焼却炉に更新する(1、2号炉)等の施設整備を行い廃棄物の適正処理に努めている。

また、処理段階で発生する熱エネルギーを施設内利用し、隣接する温室団地や余熱利用施設(りすば豊橋)に供給し、廃棄物のうち再生できるものは資源として活用するなど資源循環型社会構築の一翼を担っている。

所在地	豊橋市豊栄町字西530						
敷地面積	45,145.30㎡						
建築規模	用途	西工場棟(1・2号炉等)	東工場棟(3号炉等)	管理棟	リサイクルプラザ	計量棟	その他
	構造	鉄筋鉄骨コンクリート造 地上6階、ピロ階、PH階	鉄筋鉄骨コンクリート造 地上5階、地下1階	鉄筋鉄骨コンクリート造 2階建	鉄筋鉄骨コンクリート造 3階建	鉄骨造2階建	洗車棟 車庫棟他
	延床面積	19,143.81㎡	13,937.01㎡	1,574.78㎡	887.88㎡	166.64㎡	568.36㎡
	着工	H 10. 9. 27			H 10. 9. 27	H 10. 9. 27	
	竣工	H 14. 3. 15	S 55. 3. 31	S 55. 3. 31	H 14. 3. 15	H 11. 3. 31	
	増改築		H 15. 8. 11	H 3. 2. 20			
	第一期工事	焼却施設1・2号炉 H 14. 4 廃止 高速堆肥化施設 H 14. 4 廃止 財源内訳 国庫補助金 3,742,565千円 焼却 4,407,031千円 再利用施設 H 14. 4 廃止 県補助金 1,404,066千円 高速堆肥化 1,251,095千円 し尿処理施設 起債 2,893,500千円 し尿 2,438,472千円 (S55. 3月竣工) 8,557,330千円 一般財源 517,199千円 再利用 460,732千円					
建設費	施工業者	三菱重工業(株) 三菱レイヨン・エンジニアリング(株) 豊橋事業所 富士車輛(株) 共同企業体					
	第二期工事(増設炉)	財源内訳 国庫補助金 1,198,713千円					
	焼却施設3号炉	県補助金 449,517千円					
	(H 3. 2月竣工) 3,086,403千円	起債 1,090,000千円 一般財源 348,173千円					
施設規模	施工業者	三菱重工業(株)					
	第三期工事(更新炉)	財源内訳 国庫補助金 6,276,217千円 焼却 16,317,210千円					
	焼却施設1・2号炉	県補助金 137,434千円 再利用 1,637,790千円					
	再利用施設	起債 10,352,600千円 (H14. 3月竣工) 17,955,000千円 一般財源 1,188,749千円					
施設規模	施工業者	三井造船(株)					
	焼却施設	熱分解・高温燃焼熔融炉				能力 200t / 日	2基
		ストーカ炉				能力 150t / 日	1基
	し尿処理施設	標準脱窒素処理方式				能力 243kl / 日	
再利用施設	回転式破砕機、前処理用切断式破砕機、前処理用切断機				能力 70t / 日(5h)		

平成 23 年度東工場棟内のこわすごみヤードを移転し、剪定枝リサイクル施設を整備している。これまで、焼却処理していた剪定枝をチップや膨潤品とすることで、焼却施設の負荷軽減とリサイクルの推進を図っている。

剪定枝リサイクル施設

製 品	チップ又は膨潤品		
能 力	10t / 日 (5 時間)		
建 築 規 模	用 途	東工場棟内	
	構 造	鉄骨鉄筋コンクリート	
	延 べ 床 面 積	525m ²	
	(改修工事) 着工	H23. 6. 8	
	(改修工事) 竣工	H24. 3. 16	
建 設 費	115,290 千円	財源内訳	
		国庫補助金	19,588 千円
		起 債	82,000 千円
		一 般 財 源	13,702 千円

資源リサイクルセンター

資源リサイクルセンターでは7分別で収集された「資源」のうち、ビン、カン、ペットボトルを搬入し、資源として活用できるものを選別、再利用し、不燃物は最終処分場へ搬出し適正な処理を図っている。

所 在 地	豊橋市東七根町字宝地道 31 ~ 33				
敷 地 面 積	4,856.38m ² (南部環境センター敷地 804.38m ² 含む)				
建 築 規 模	用 途	管 理 棟	工 場 棟	工 場 棟	延床面積 1,472.53m ²
	構 造	鉄骨造 2 階建	鉄骨造 2 階建	鉄骨造 2 階建	
	延床面積	180.00m ²	1,264.37m ²	28.16m ²	
	着 工	H 元 . 9 . 22	H 元 . 9 . 22	H 12 . 4 . 18	
	竣 工	H 2 . 3 . 20	H 2 . 3 . 20	H 12 . 7 . 31	
施 工 業 者	三菱レイヨン・エンジニアリング(株)豊橋事業所				
処 理 能 力	ビン・カン処理量 45t / 日 (6 h)		ペットボトル処理量 4.2t / 日 (6 h)		
建 設 費	359,980 千円				

プラスチックリサイクルセンター

所 在 地	豊橋市東七根町字宝地道40の1			
敷 地 面 積	4,973.00m ²			
処 理 能 力	29t / 日 (5 時間)			
処 理 方 式	機械選別 + 手選別 + 圧縮減容梱包			
建 築 規 模	用 途	処 理 棟	計 量 棟	合 計
	構 造	鉄骨造地下1階地上3階建	鉄骨造 1 階建	
	延床面積	3,163.12m ²	28.75m ²	3,191.87m ²
	着 工	H 16. 5. 20		
	竣 工	H 17. 3. 15		
施 工 業 者	三菱レイヨン・エンジニアリング(株)			
建 設 費	1,016,400千円		財源内訳	
			国庫補助金	455,439千円
			県補助金	43,722千円
			起 債	666,200千円
			一般財源	44,201千円

(4) 最終処分施設（埋立処分場）

埋立処分場では7分別収集されたごみのうち「うめるごみ」や中間処理残さの適正処分を行っている。

また、産業廃棄物の投入許可をした物（公共廃棄物）の処分も一般廃棄物処分の支障のない範囲で行っている。

事務所等

所在地(事務所)	豊橋市高塚町字東大縄手441								
埋立計画面積	163,944m ² （第5次高塚地区第 工区、第6次高塚地区第 工区）								
埋立計画年度	平成4年度～平成38年度								
総埋立処理計画量	1,850,000m ³								
建築規模	用途	事務所	資材倉庫	器具庫	油庫	工作室	薬品庫	車庫	倉庫
	構造	鉄骨造平屋建	鉄骨造平屋建	鉄骨造平屋建	鉄骨造平屋建	鉄骨造平屋建	コンテナ	鉄骨造平屋建	鉄骨造平屋建
	延床面積	359.99m ²	46.20m ²	30.80m ²	30.80m ²	46.20m ²	14.79m ²	46.20m ²	30.80m ²
	着工	H19. 4. 10	H19. 5. 2						
竣工	H19. 9. 7	H19. 8. 31	H19. 8. 31	H19. 8. 31	H19. 8. 31	H19. 8. 31	H19. 8. 31	H19. 8. 31	
建物延床面積	605.78m ²								

浸出水処理施設

埋立処分した廃棄物からの浸出水を集水管・ポンプ・圧送管等で処理施設へ送り浄化して環境の保全を図っている。

施設名	伊古部浸出水処理施設	高塚浸出水処理施設
所在地	豊橋市伊古部町字落合 70	豊橋市高塚町字三ツ合 78
敷地面積	2,804m ²	6,001m ²
処理能力	500m ³ / 日	100m ³ / 日
調整槽容量	4,000m ³ 〔施設内 2,000m ³ + 圧送ポンプ場併設（2か所）2,000m ³ 〕	8,300m ³
処理方法	生物処理（活性汚泥法、接触酸化法） 高度処理（砂ろ過、活性炭吸着）	カルシウム除去、生物処理（接触酸化法） 高度処理（砂ろ過、活性炭吸着）
処理水放流河川	落合川（梅田川水系）	高塚川（梅田川水系）
水質（放流水）	一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令及びダイオキシン類対策特別措置法に基づき排水基準を遵守	
着手	S 55. 9. 30	H 20. 12. 24
しゅん工	S 56. 3. 20	H 23. 3. 15
改修	H 17. 3. 20	-
建設費	当初 199,000 千円 改修 570,950 千円	1,187,508 千円



埋立事業の概要

区分	地区名	埋立面積	埋立期間	廃棄物埋立処分量
第1次	大縄手地区	1.0 ha	S 45 年	100,856 t
第2次	西ノ谷、伊古部中部地区	27.1	S 46 年 ~ 52 年 9 月	559,132
第3次	伊古部東部地区	7.8	S 52 年 10 月 ~ 55 年 6 月	257,171
第4次	坪ノ谷地区	11.6	S 55 年 7 月 ~ 61 年 4 月	330,504
小 計		47.5		1,247,663
第5次	高塚地区	第Ⅰ区	S 61 年 5 月 ~ H 2 年 1 月	298,472
		第Ⅱ区	H 2 年 1 月 ~ 5 年 1 月	326,542
		第Ⅲ区	H 4 年 11 月 ~ 38 年度 (予定)	現在埋立中 1,588,000 m ³
第6次	高塚地区	第Ⅰ区	H23 年 4 月 ~ 37 年度 (予定)	現在埋立中 262,000

